

## Data

実施日/3月15日  
 実施場所/共通講義棟304室  
 参加者/体育系:55人〔課外活動団体の次期リーダー48人(24団体×2人)、指導学生(体育会役員)5人、教職員2人〕  
 文化・芸術系:20人〔課外活動団体の次期リーダー16人(8団体×2人)、指導学生(文化会役員)2人、教職員2人〕

## 【主な内容】

討議テーマ▶体育会/文化会としてのこの1年の振り返り  
 一次年度の活性化にむけて—  
 全体研修▶フランクリン・コヴィー・ジャパン(株)による、フランクリン・コヴィー・エデュケーションセミナー「7つの習慣」を軸としたリーダーシップ教育プログラム研修(大学生向け)



# クラブ紹介 平成28年度リーダーズセミナー

## LEADERS SEMINAR

リーダーとしての  
 資質向上を目指して

リーダーズセミナーは、各クラブの代表者が集まって研修を受けたり、それぞれの現状を互いに討議したりして、より良いクラブを目指すものです。平成28年度は「学生リーダー向け『7つの習慣』」の研修を受けました。例えば、「自分と他者のWiCo.WiCoを考えるようにする」だったり、「目的を持って行動する」などです。その中で特に印象に残っているのは、基礎原則である「広い視野を持ち、パラダイムを変えること」。それが、長期的、本質的な変化を得るために必要であるということです。

教員になり担任を受け持つことは、子どもたちのリーダーとなることだといえると思います。そこで、このセミナーで学んだ習慣を身に付けて、子どもたちをしっかりと成長させることのできる教員になりたいです。

### 紹介者



相良尚希さん

学校教育学部  
 生活健康系コース4年

## 課外プロジェクト紹介

### プロジェクト名

### HICプロジェクト



↓もちつき大会の様子



↑(左から)古泉啓悟さん、ドミンゲス・ガルフィアス・バメラさん(平成29年3月修了)、鎌田奏さん(同)、普輪崎捺月さん、岡田陽南さん、(手前)原直子さん

## 学内を舞台に国際交流の機会を提供

兵庫教育大学国際交流サークル(HUTE International Circle)は、留学生と日本人学生が共にイベントを企画・運営することで異文化理解を深めるプロジェクト活動を行っています。平成28(2016)年度は、日本の「栗ご飯」の調理・試食とメキシコの「ピニャータ割り」を体験する異文化交流会を開催し、大学祭ではベトナム料理「フォー」の屋台を出店しました。さらに、留学生のフレンドシップファミリーを中心とした地元の人々の協力を得て、日本文化を体験しながら交流を深めるイベント「もちつき大会」と「節分」を開きました。今後も、相互理解を促すさまざまなイベントを企画し、活動を展開していく予定です。

### プロジェクト名

### カンボジアと日本をつなぐ手紙トラベラー

⇒(後列左から)笠原健志さん、廣瀬綾香さん(平成29年3月卒業)、川口智史さん、(前列左から)岡田陽南さん、普輪崎捺月さん



↓カンボジアでの活動の様子



## 子どもたちの国際交流をプロデュース

学校教育学部の学生を中心とした5人のメンバーが取り組んだのは「一通の手紙」で2つの国の子どもたちをつなぎ、互いの国について理解を深めさせることでした。日本の子どもたちにカンボジアと「手紙の良さ」について理解を促す授業を行い、子どもたちが書いた絵手紙を携えてカンボジアへ。今度はカンボジアの子どもたちが書いた返事を預かって日本の子どもたちへ。一通の手紙から「相手のことを知りたい」「一度、会ってみたい」という国際理解教育における最も重要な基礎となる部分を育てるという目的を達成した今、メンバーたちは「さらに相互理解や交流を深める活動を続けていきたい」と意欲を新たにしています。